

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 繰り返す人的ミス、 原子炉中枢部でも	女川原発2号機で11月3日に発電機試験併入時に
	移動式炉心内計装系の検出器及びケーブルの逸脱が
	起き、原子炉を停止する事象がありました。
	(1) 検出器及びケーブルの逸脱とは、どのような
	事象だったのか伺います。
	(2) 事象発生の原因、また、再発防止のため、ど
	のような対策がとられましたか。
	(3) 9月13日の非常用ガス処理系の計画外作動の
	ほか、多くのヒューマンエラーが過去には発生
	しており、その都度、対策がとられてきていま
	すが、一向にくなりません。どのような作業
	をするにおいても、最終的に東北電力の社員が
	確認をとるよう要請すべきでは。
	(質問の相手：町長、担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 狭隘道路の対策は	震災後の復旧整備によって町内の道路事情は大幅に改善されましたが、被災を免れた地域には、いまだ4 m未満の狭い町道が見受けられ、救急車や消防車の通行、防災の面での不安を感じています。 (1) 現在、町道で4 m未満の狭隘道路は何路線あり、そのうち住宅地等で対策を考えているのは何路線ありますか。 (2) 町内狭隘道路沿いが空き地になっている場所も見受けられます。鷲神15号線では道路脇東側の土地を町で買い取って拡張するといった対策が可能かと思いますが、狭隘道路対策についての見解を伺います。 (3) 今後、旧一小跡地での認定こども園の開園も予定されており、施設周辺にも多くの狭隘道路があります。子どもの送迎や利用者の施設への行き来が安全にできるよう、特に浦宿地区での狭隘道路対策が必要と考えますが、今後の計画等について伺います。 (質問の相手：町長、担当課長)

質 問 者 高 野 晃

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3 女川町総合運動場ちびっこ広場の安全対策は	黒森沢復旧治山工事が令和6年7月から8年3月までの工期で大原地内で行われています。県工事ではありますが、作業通路が女川町総合運動場ちびっこ広場にかかっています。
	(1) コンクリート打設の際は工事車両が1日15台ほど通行すると説明されていますが、その時は公園を立ち入り禁止にするのですか。
	(2) 作業通路幅が3 m～4 m程しかありません。
	進入禁止区域をもっと取り、警備員を配置し安全対策を求めるべきと思いますが。
	(質問の相手：町長、担当課長)